

平成 28 年度 第 7 回常務理事会

日 時： 平成 28 年 10 月 11 日（火） 18:30 ～

場 所： 熊臨技事務所会議室（大窪 1 丁目 6-3、TEL096-324-8477、FAX200-1221）

出席者： 増永、田中、松本、河野、今田、川口、逢坂、西村、工藤、野中

欠席者： 坂口、福吉

<報告事項>

- 1、会長報告；日臨技関係：第 65 回全国学会（神戸）4400 名参加、検査説明・相談のできる検査技師指定講習会受講率 全国 46.1% 九州 60.4%、熊本地震の災害共済金 16 名承認、法人化記念式典 H29.6.23 品川ガーデンシティ 九州支部関係：支部研修会 今年度は輸血検査がないので、特例で生理検査を 2 回行う（10/29、11/12）、総合管理部門研修会 1/21 熊本大学にて
- 2、各部報告
 - ・総務（野中）：日臨技及び他団体等との連絡事項、会員動向等 法人報告書について
 - ・広報（坂口）：ニュース版の発行・発送、
 - ・組織（河野）：会員名簿（10/24 発刊） 部門対抗ボーリング大会
 - ・渉法（逢坂）：平成 28 年度賛助会員募集
 - ・事業（福吉）：熊本県精度管理調査 精度管理試料配布（10/17）
 - ・学術（今田）：部門長会議 学術部講演会 11/5
 - ・生涯教育（川口）：生涯教育研修会等の開催・参加登録
 - ・経理（工藤）：通常経理報告
 - ・特別事業（西村）：公益法人移行に伴う整備
- 3、第 48 回熊本県医学検査学会 9/11（日） 場所 熊本保健科学大学
学会長 坂口 司理事 実行委員長 川口 謙一理事 358 名参加
- 4、第 2 回理事会 9/11（日）13:30～熊本保健科学大学
- 5、Keep プロジェクト DVT 検診
 - 9/22（木）熊本市市民病院、益城町総合体育館、益城町福祉センター “はびねす”
参加技師 52 名 受診者約 170 名
 - 10/9（日）世界血栓症予防デー in Kumamoto 下通り ツタヤ BF カリーノ 参加技師 5 名
- 6、熊本県医療保健福祉団体協議会 10/7（金） テルウェル熊本 19:00～ 野中出席
- 7、日臨技九州支部会議 佐賀市 10/7（金）[ホテル グラント はがくれ] 増永 松本 田中 出席
- 8、第 51 回日臨技九州支部医学検査学会 10/8（土）9（日）佐賀市 佐賀市文化会館
- 9、KEEP プロジェクト会議 10/12 18:00～ 県庁 健康づくり推進課 増永 田中 出席
- 10、県北地区研修会および地区懇談会 11/12 15:00～ 山鹿市民交流センター
- 11、検査と健康展 11/27 伊ノモル熊本 昨年同様の検査項目
- 12、第 49 回熊本県医学検査学会 担当 県北地区（玉名市）
 - 日時 平成 29 年 5 月 21 日（日）場所 山鹿市民交流センター
 - 懇親会 平成 29 年 5 月 20 日（土）場所 山鹿ニューグランドホテル 時間未定
 - 学会長 山住 浩介技師（玉名中央病院）
- 13、シティ FM 出演者の選抜 6/22（手叢技師）12/21（岡技師）12/28（黒田技師）テーマ 糖尿病
- 14、日臨技災害補助金申請について
- 15、熊本地震による熊臨技への義援金使用について
- 16、その他

<協議事項>

- 1、全国検査と健康展について スタッフ募集を 11 月号のニュース版で行う。
- 2、地域ニューリーダー育成研修会参加者選出について 11/5～7 晴海グランドホテル野中参加予定。
- 3、その他
 - ・熊本震災関連：熊臨技義捐金支払 10/16・10/23 熊本中央病院 沖縄県臨床検査技師会より義捐金の入金あり。
 - ・第 51 回日臨技九州支部医学検査学会での熊臨技関係者（座長・発表者等）を 12 月号のニュース版で報告する。

重要

熊本地震による災害共済金及び会費減免措置を申請された会員の方へ

10月号のニュース版でもお知らせしましたが、届出のあった会員は280名を越えております。10/14までに届いた申請書につきましては日臨技へ送付いたしました。その後、書類のチェックなど諸手続きに入るようですが、日臨技の理事会が12月とのことですので、支払等は1月以降になるようです。大変、遅くなり申し訳ありません。また、今回の熊本震災による災害共済金及び会費減免措置申請は熊臨技での締め切りを11月末日としたいと思っておりますので、まだ手続きがお済みでない方はお急ぎください。今回の申請は地震発生時に会員の方への措置となります。

一方、熊臨技の義捐金に関しては、理事会にて家屋が半壊以上の方を対象にお支払することが決定したことから10/16と10/23を支払日としました。該当の方にはこちらから連絡しております。なお、申請が遅れた方については別途、ご案内を差し上げたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

問合せ先：野中喜久（熊臨技 総務担当 常務理事）

〒861-5598 熊本市北区和泉町325

熊本保健科学大学

TEL 096-275-2268 FAX 096-245-3172

e-mail nonaka@kumamoto-hsu.ac.jp



The 32nd World Congress of Biomedical Laboratory Science

International Innovation of Laboratory Medicine
— Basic and Advanced —



超音波検査



弾性ストッキング指導



熊本地震で応援にきていただいた県外の技師

KUMAMOTO Earthquakes and KEEP Project
 Kumamoto Earthquake thrombosis and Thrombosis Prevention Project

Tami Yamamoto
 Kumamoto University School of Medicine
 Division of Clinical Laboratory, Kumamoto University Hospital, Kumamoto, Japan

Introduction
 On April 14 in 2016, an earthquake of M6.5 which made the Kumamoto area the seismic center had occurred. 1.25 on the 10th scale, an earthquake of M7.3 had occurred (Fig. 1). Later, the second one found out the same (Fig. 2). There were a lot of aftershocks in the Kumamoto earthquake as the feature.

Support of JAMT (Japanese Association of Medical Technologists) Kumamoto earthquake assistance headquarters stood up in JAMT immediately after Kumamoto earthquake. The manual about lower limb of the compression and prevention of DVT was compiled by JAMT staff who experienced these activities in the past earthquake disaster. A lot of members in JAMT came as volunteers from all over Japan and participated KEEP project. They were indispensable in the KEEP activity because medical support for gigantic disasters must require numerous job categories.

Results on DVT screening
 DVT was screened in total of 2023 refugees from April 19, 2016 to May 3. DVT occurred in 153 persons (7.6%). The following 3 factors were statistically extracted as independent risk factors of DVT (Fig. 3).
 - Age (more than 70 years old)
 - Caring activities
 - Swelling of lower leg

Relationship between key positive rates of DVT and the number of risk factors

KEEP project seemed to make the reduction of VTE requiring hospitalization (Fig. 4)

Conclusion
 Because VTE occurrence decreased after the establishment of KEEP project, the activity to prevent DVT could be effective. JAMT could take the leading parts including the preparation of care guidelines and the staff advancement for the efficiency. We wish that the protocol for DVT screening and prevention established in our activity would be certainly recognized in the whole country, and hope that our activity could advance and contribute the next accident corporately.

第32回 国際医学検査学会に参加して

2016年8月31日～9月4日、神戸で開催された世界医学検査学会 (IFBLS) の「地震災害後のDVT検診」体験ブースにスタッフとして参加しました。海外では、技師の資格だけでは超音波検査ができない国が多く、とても興味もっていただけましたようです。

また、岩手・石巻とともに、DVT検診の活動をポスター発表してきました。秋篠宮同妃両殿下の見学もあり、DVT検診の活動内容から、POCTのことまで幅広く質問をいただきました。熊本地震時に全国から駆けつけていただいた技師と交流でき有意義な学会参加となりました。

済生会熊本病院 中央検査部 山本 多美

熊本地震血栓症予防（KEEP）プロジェクト DVT検診参加報告

日時： ①平成28年9月22日（木） ②平成28年10月9日
場所： ①熊本市民病院・益城町総合体育館
益城町福祉センター「はびねす」
②下通り 蔦屋BF カリーノ

①震災直後から行われていたエコノミークラス症候群検診のフォローアップ検診（5か月後）が上記日程で行われました。熊本市民病院をはじめ益城町総合体育館、益城町福祉センター「はびねす」での検診となりました。今回は九州各県から27名の技師の参加をいただきました。県外の参加技師者は災害時研修の意味もあり、積極的に検査に参加されていました。初回の方から複数回受けている受診者もおられました。みなさん気持ち良く受診していただけたようです。臨床検査技師は下肢エコー、採血、Dダイマー測定、弾性ストッキングの着用指導に従事しました。

フォローアップ検診内容

- ・ 血圧 脈拍 AVI API 血中酸素量
- ・ 下肢エコー
- ・ 弾性ストッキング着用指導
- ・ 医師面談
- ・ Dダイマー（必要者のみ）
- ・ 日赤熊本医療救護部によるエコノミークラス症候群予防指導

9月22日

	受診者数	採血者数
熊本市民病院	71	19
益城町総合体育館	53	9
益城町福祉センター	45	6
計	169	34

②世界血栓症デー2016 疾患啓発キャンペーン in 熊本

『がまだせ熊本！ ～血栓症にならないために』

上記のイベントが蔦屋BF カリーノで行われました。「サラサラCafé」と銘打たれたカフェ内で下肢エコーが行われました。整理券が60人分用意されましたが一時間ほどでなくなり、来場者から受診の問い合わせが多くあり、一般のお客様のエコノミークラス症候群に対する興味の深さをうかがい知ることができました。

（担当 田中 信次）

9月22日検診出動者名簿

	県	氏名
1	福岡	中野 明子
2	福岡	三浦 大輔
3	福岡	中迫 薫乃(ゆきの)
4	福岡	福光 梓
5	福岡	手嶋 敏裕
6	福岡	古藤 文香
7	佐賀	森 隆之
8	佐賀	山道 圭一郎
9	佐賀	土井 球恵
10	佐賀	淵野 裕太郎
11	佐賀	山口 博男
12	鹿児島	松隈 有悟
13	鹿児島	和氣 輝忠
14	鹿児島	澤田 純佳
15	鹿児島	大久保 友紀
16	宮崎	武田 恵美子
17	宮崎	鞍津輪 優子
18	宮崎	古川 邦子
19	大分	渡辺 秀明
20	大分	原口 未奈子
21	大分	後藤 明日香
22	長崎	尾方 一仁
23	長崎	丸田 千春
24	長崎	安東 摩利子
25	長崎	松尾 はる花
26	長崎	井手 愛子
27	長崎	下釜 歩美
28	熊本	山本 多美
29	熊本	大原 未希子
30	熊本	福重 翔太
31	熊本	池田 穂波
32	熊本	衛藤 彩花
33	熊本	垣野 星
34	熊本	富田 文子
35	熊本	松元 香緒里
36	熊本	今村 華奈子
37	熊本	城戸 亜耶乃
38	熊本	木下 ゆい
39	熊本	塩津 弘倫
40	熊本	崎田 充
41	熊本	小川 千穂
42	熊本	後藤 友紀
43	熊本	本巢 智子
44	熊本	原田 美保
45	熊本	芳之内 達也
46	熊本	松島 千尋
47	熊本	牛島 由香
48	熊本	佐々木 康雄
49	熊本	光永 雅美

50	熊本	田中 信次
51	熊本	斉藤 義治
52	熊本	増永 純夫

10月9日出動者

熊本労災病院	福田 健太
済生会熊本病院	山本 多美
熊本市民病院	斉藤 義治
熊本大学医学部附属病院	小川 千穂
熊本市民病院	酒見 祐子

9月22日検診風景



10月9日 サラサラ Café



今後の活動計画

2016.12.3・4 阿蘇市 益城町

2016.12.24・25 益城町 南阿蘇

2017.4.22・23 「熊本地震シンポジウム 2017」

DVT 検診、技師対象ハンズオン

上記日程で計画されています。

検診に参加・協力して頂ける方は下記まで連絡をお願いします。

kensa@kenkan.gr.jp DVT 担当 田中まで

会員各位

第 56 回日本臨床化学会年次学術集会 スタッフ募集のお知らせ

謹啓、時下会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、下記の日程において熊本で第 56 回日本臨床化学会学術集会が開催される運びとなりました。学会事務局であります熊本大学医学部附属病院中央検査部を中心に、現在準備を進めておりますが、学会当日のスタッフとして他施設の技師の方々にご協力をいただき、学会運営を行いたいと考えております。臨床化学に限らず、様々な新しい検査技術の紹介もありますので、ご興味がある方は是非お申し出下さい。

熊本地震後に行われる全国学会ですので、全国から参加される多くの方々に元気な熊本をお見せする機会になるかと思っております。ご協力の程宜しくお願い致します。

謹白

会期日程：平成 28 年 12 月 2 日（金）11：00～18：00
12 月 3 日（土）8：00～18：00
12 月 4 日（日）8：30～13：00

会場：くまもと県民交流館パレア 10 階パレアホール

	募集人数	
12 月 2 日（金）	10 名	11 時～17 時（昼食込み）
12 月 3 日（土）	10 名	8 時～18 時（昼食込み） ※出動時間は相談可

行動費：熊本県臨床検査技師会規定に準じてお支払い致します。

申し込み方法：参加可能な日にちと時間を記載の上、所属および連絡先を記載し下記アドレスに送信下さい。

申込締め切り：11 月 18 日（金）

申込先：熊本大学医学部附属病院中央検査部 福吉葉子

Mail：youko-fukuyoshi@fc.kuh.kumamoto-u.ac.jp

ご協力のほど、よろしくお願い致します。

平成 28 年度 全国検査と健康展のスタッフ募集

平成 28 年度の全国検査と健康展を 11 月 27 日（日）にイオンモール熊本で開催します。検査と健康展は、日臨技の主催で国民の生活習慣病やガンの早期発見のために、定期的な健康診断の重要性を啓発するとともに、臨床検査についての理解を深めるようと全国 47 都道府県で開催されています。

熊臨技では検査体験コーナー、乳がん予防モデル触診体験、パネル展示などを予定しており、協力いただけるスタッフを募集いたします。

日 時 平成 28 年 11 月 27 日（日） 8：30～16：00

会 場 イオンモール熊本

熊本県上益城郡嘉島町大字上島字長池 2232

集合および解散 イオンモール熊本

募集人員

体組成計測定	2 名
骨密度測定	2 名
血管年齢測定	3 名
乳がん検査啓発	2 名
パンフレット配布	2 名
誘導、案内係	2 名

申込方法

別紙の申込用紙に必要事項を記入の上、下記まで FAX または e-mail にて返信ください。

※ 出勤者は、生涯教育点数（公益活動）20 点の対象となります。

申し込み締め切り 11 月 18 日（金）

FAX 宛先 096-200-1221

検査と健康展スタッフ申込み用紙

施設名	氏名	連絡先(電話)

担当の希望があればご記入ください。

但し希望者が多数の場合にはご希望に添えない場合があります。

()

返送先 熊本県臨床検査技師会事務所

野中宛

〒860-0083 熊本市北区大湫 1 丁目 6-3

e-mail kumaringi@tos.bbiq.jp

平成 28 年 9 月 吉日

会員各位

生物化学分析部門
部門長 井島 廣子

生物化学分析部門（化学・免疫・情報研究班） 研修会のご案内

謹啓 会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、生物化学分析部門においては、検査の基本でもある、血液ガスの取扱いおよび検体希釈の仕方についての研修会を開催します。正確なデータを臨床側に提出するためにもぜひ基礎を習得しましょう。

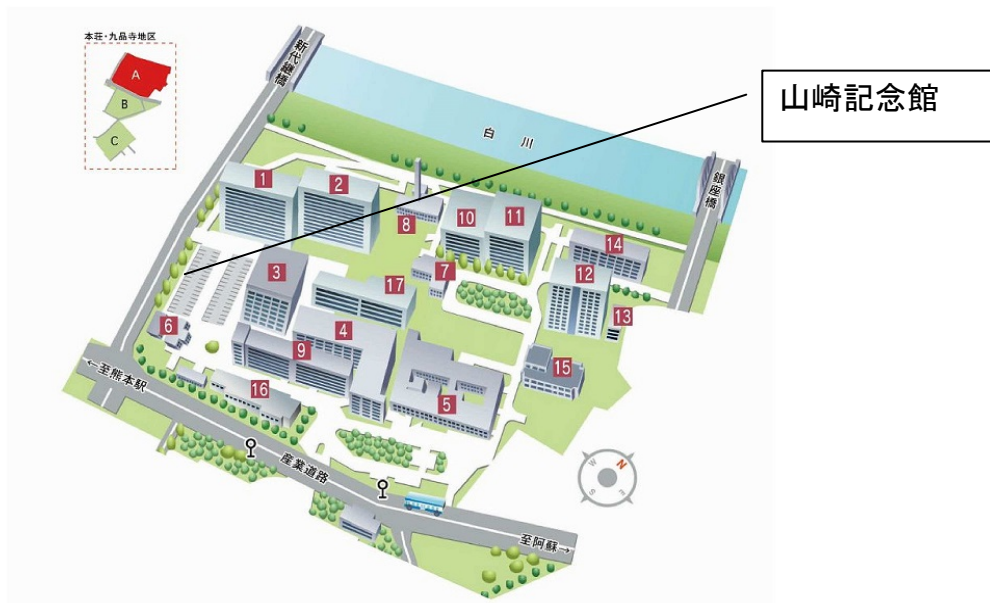
ご多忙の折とは存じますが、会員、他職種の方々には多数の参加をお願いいたします。

謹白

記

- 【日 時】 平成 28 年 11 月 22 日（火） 18:30～20:00
- 【場 所】 熊本大学医学部附属病院 山崎記念館
- 【参加費】 会員、他職種 無料 （非会員 3000 円）
- 【講演-1】 『血液ガスの検体取り扱い方について』 中島なつれ技師（済生会熊本病院）
- 【講演-2】 『検体希釈の仕方について』 山下昭一郎技師（熊本大学）
- 【講演-3】 『血液関連ウイルス感染対策の最近の話題』 講師：土田貴彦 先生
（株）アボットジャパン

【会場案内】



- 【連絡先】 陣内会 陣内病院 臨床検査部 井島 廣子 (TEL 096-363-0011)

平成 28 年 11 月 吉日

会員各位

臨床微生物・遺伝子部門
部門長 磯崎 将博

臨床微生物・遺伝子部門合同講演会のご案内

謹啓

会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度第 1 回目の臨床微生物・遺伝子部門合同講演会を開催いたします。ご多忙の折とは存じますが、多数のご参加をお願い申し上げます。

謹白

記

日 時：平成 28 年 11 月 19 日（土）13：30～17：00（受付 13：00～）

会 場：熊本大学医学部附属病院 医学教育図書棟 4 階 第 4 講義室

プログラム

【話題提供】13：30～13：50

「ベックマン・コールターから、新製品についてのお知らせ」

ベックマン・コールター株式会社 MB 事業部 西日本営業部 宮田 浩 先生

【一般演題】13：50～15：20

座長 熊本保健科学大学 正木 孝幸 技師

1. 「*Escherichia* の新種 *E. albertii* について」

天草地域医療センター 磯崎 将博 技師

2. 「当院におけるマイコプラズマ LAMP 法の検査状況について」

天草地域医療センター 有田 昇平 技師

3. 「血液培養から分離された *Helicobacter cinaedi* の一症例」

熊本中央病院 工藤 康太 技師

4. 「熊本県内における血液培養の分離状況について（KCMN からの報告）」

熊本労災病院 浜島 智央 技師

5. 「熊本県内における耐性菌の分離状況について（KCMN からの報告）」

熊本総合病院 木下 まり 技師

【JAMT Scientific FESTA 伝達講習】15：20～15：50

座長 熊本労災病院 森口 美琴 技師

「Microscopic Interpretation for Clinical Presentation of Infectious Diseases by Gram Stained Smear」

公立玉名中央病院 永田 邦昭 技師

【特別講演】16：00～17：00

座長 天草地域医療センター 磯崎 将博 技師

「臨床微生物検査の最新トピックス～菌トレで振り返る 2016～」

東京医科大学微生物学講座 教授 大楠 清文 先生

共催：熊本県臨床検査技師会、ベックマン・コールター株式会社

会員各位

平成 28 年 10 月 吉日

日臨技九州支部卒後研修会
第 28 回血液検査研修会開催案内

(一社) 日本臨床衛生検査技師会九州支部支部長 佐藤 元恭
(一社) 日本臨床衛生検査技師会九州支部学術部長 南 惣一郎
(一社) 日本臨床衛生検査技師会九州支部臨床検査血液部門長 寺原 孝弘
(一社) 長崎県臨床検査技師会 血液検査研究班班長 池田 栄一郎

謹啓

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、日臨技九州支部卒後研修会 第 28 回血液検査研修会を長崎県にて開催致します。

『骨髓系腫瘍の診断を極める』をテーマに、初心者の方にもわかりやすく、各分野の先生方に講演していただきます。鏡検実習は、診断までのプロセスを考えていただきます。日々の業務に大変役立つ内容となっておりますので、各県会員皆様、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

テ ー マ : 『骨髓系腫瘍の診断を極める』

主 催 : (一社) 日本臨床衛生検査技師会 九州支部

担 当 : (一社) 長崎県臨床検査技師会 血液検査研究班

会 期 : 平成 29 年 2 月 18 日 (土) 13:00~18:00 19 日 (日) 9:00~12:50

会 場 : 長崎大学医学部 第 2 実習室 良順会館 2F ボードインホール

(〒852-8523 長崎県長崎市坂本 1 丁目 1 2-4)

参加資格 : (一社) 日本臨床衛生検査技師会会員

募集人数 : 100 名 ※定員になり次第締め切ります。

参加費 : 10,000 円 (講義、実習、テキスト、資料等を含む) ※宿泊の手配は各自でお願いします。

懇親会 : ホテル JAL シティ長崎 19 時~ 会費 : 5,000 円 長崎市新地町 13-10

申込方法 : 日臨技ホームページ(<http://www.jamt.or.jp/>)、研修会事前登録より申し込んでください。

登録方法 : ①日臨技ホームページ→会員専用ページにログインする。

②参加申請の事前参加申込より九州卒後研修会第 28 回血液研修会を選択し、事前登録を押す。

③必須事項(★印)に漏れがないように入力し、保存して閉じる。登録完了。

④登録したメールアドレスに受付完了のメールが届く。

※諸事情により日臨技ホームページより申し込みできない方は、下記申し込み先にメールで申し込んで下さい。

申込み先 : nakamura-kohei@isahaya.jcho.go.jp

担 当 : 独立行政法人 JCHO 諫早総合病院 検査部 中村 恒平 TEL0957-22-1380 (内線 2343)

申込締切 : 平成 28 年 12 月 14 日 (水) (定員になり次第締め切ります)

入金締切 : 平成 28 年 12 月 24 日 (水) (懇親会参加の方は懇親会費を含め 15,000 円入金ください)

入 金 先 : ゆうちょ銀行 総合口座 記号 17650 番号 25887621 口座名 : 血液卒後研修会長崎

(他金融機関からの振込みの場合) 【店名】七六八(読み ナナロクハチ)

【店番】768 【預金種目】普通預金 【口座番号】2588762

問合せ先 : 地方独立行政法人 佐世保市総合医療センター 臨床検査室 池田 栄一郎

TEL 0956-24-1515(内 6233) e-mail : e-ikeda@hospital.sasebo.nagasaki.jp

※業務の都合上、可能な限りメールでの問い合わせをお願いします。

【1日目 2月18日(土) スケジュール】

受付	長崎大学医学部 第2実習室	12:15~13:00
開講式	オリエンテーション	13:00~13:20
鏡検実習		13:20~15:00
症例解説		15:15~18:00
懇親会	(ホテル JAL シティ長崎)	19:00~

【2日目 2月19日(日) スケジュール】

受付	長崎大学医学部 良順会館 2階 ボードインホール	8:45~ 9:00
オリエンテーション		9:00~ 9:10
学術教育講演		9:10~11:20

司会: 寺原 孝弘 技師 済生会 日向病院

井田 博之 技師 国立病院機構長崎川棚医療センター

講演 I 『形態による骨髄系腫瘍の診断』

講師: 逢坂 珠美 技師 熊本中央病院 検査部

講演 II 『表面マーカーによる骨髄系腫瘍の診断』

講師: 梶上 麻衣 技師 長崎大学病院 検査部

講演 III 『遺伝子による骨髄系腫瘍の診断 JAK2, BCR/ABL, WT-1』

講師: 森 沙耶香 技師 長崎大学病院 検査部

休憩 11:20~11:35

特別講演 11:35~12:35

『MDS形態診断のコツとポイント』

司会: 鶴田 一人 技師 長崎大学病院 検査部

講師: 波多 智子 先生 長崎大学病院 血液内科 准教授

閉講式 12:35~12:50

長崎大学医学部への交通アクセス



長崎大学医学部



長崎大学医学部

〒852-8523 長崎県長崎市長崎市坂本1丁目12-4

～自家用車を利用される方～

基礎研究棟近くの空いている駐車場をご利用ください。(無料)

～JRを利用される方～

長崎本線「浦上駅」下車、路面電車利用または徒歩(約15分)

～バスを利用される方～

「長崎駅前」から「下大橋(しもおおはし)」行き長崎バス8番系統(医学部経由)に乗車、「医学部前」下車(約12～15分)

～路面電車を利用される方～

「長崎駅前」から「赤迫(あかさこ)」行きに乗車、
「浜口町(はまぐちまち)」下車(徒歩約10分)、料金120円

～タクシーを利用される方～

「長崎駅」から約15分

第17回熊本超音波画像研究会開催のご案内

謹啓

清秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、第17回熊本超音波画像研究会を開催致しますのでお知らせ致します。

今回は、超音波検査士認定試験対策（基礎編）として東芝メディカルシステムズ(株)九州支社 営業推進部 超音波担当 部長 和田 昭洋先生にご講演頂きます。

また、症例検討を用意しており、皆さまの情報収集の一助になれば幸いと存じます。

皆様、お忙しい中ではありますが、超音波検査に携わっている方のみならず、経験のない方も是非ご参加ください。

謹白

記

日時：平成28年11月25日（金） 18:30～20:30（受付18:00～）

会場：熊本赤十字病院 こども医療センター(救急棟) 5階 505 視聴覚室

内容

1. 症例検討（18:30～19:20）

休憩（19:20～19:30） 機器展示（18:00から行っています）

2. 教育講演（19:30～20:30）

『超音波検査士試験対策』

東芝メディカルシステムズ(株)九州支社 営業推進部 超音波担当 部長 和田 昭洋先生

※ 参加費として500円徴収させていただきます。（熊本県放射線技師会会員は200円）

世話人

熊本赤十字病院 西小野昭人、本田明日香	済生会熊本病院 田上真之介、太田雄
くまもと森都総合病院 佐伯建彦	熊本大学附属病院 清水紀恵
高野病院 美濃尚人、松本徹也	熊本機能病院 高石朋毅

主催 熊本超音波画像研究会

後援 一般社団法人熊本県放射線技師会

協力 株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

東芝メディカルシステムズ株式会社

GEヘルスケアジャパン株式会社

日立アロカメディカル株式会社

シーメンス・ジャパン株式会社

問い合わせ

くまもと森都総合病院 佐伯建彦

TEL 096-364-6000

大腸肛門病センター高野病院 美濃尚人

TEL 096-384-1011(内線124)

平成 28 年度 第 21 回日本神経生理検査研究会 全国研修会

開催日時 : 平成 29 年 1 月 28 日(土)13:00~17:30

会場 : 久留米大学筑水会館、久留米市旭町 67 <https://goo.gl/maps/uoiDJmvyxmp>



受付開始12:30 ~

12:55 開会挨拶 会長 高橋 修 (慶應義塾大学医学部)

司会進行 副会長 片山 雅史 (国際医療福祉大学)

----- 【プログラム】 -----

■ 13:00~13:45 (45分)

講演1『覚醒と睡眠 睡眠段階を形作る様々な波形の考え方と判断』

小川 清司先生(福岡浦添クリニック)

■ 13:45~14:35 (45分)

講演2『術中モニタリングにおけるアーチファクトへの対応』

丸田 雄一先生(Brain Function)

休憩(20分) (クッキータイム)

■ 14:55~16:05 (70分)

特別講演1『脳波判読の秘訣』

赤松 直樹先生(国際医療福祉大学福岡保健医療学部教授、
福岡山王病院脳神経機能センター神経内科)

■ 16:10~17:20 (70分)

特別講演2『神経伝導検査でわかること』

有村 公良先生(医療法人三州会大勝病院 院長)

17:20 閉会挨拶 副会長

17:25 記念撮影

■情報交換会: 研修会終了後 西鉄久留米駅 周辺

事前申込となりますがお時間の赦す方はご参加ください(会費 4,000 円程度)

■参加申込方法

申込締切: 平成 29 年 1 月 23 日(月)

定員: 150 名(申込み先着順) * 定員となりましたら、ホームページでお知らせいたします

参加費: 日本神経生理検査研究会 会員 3,000 円、非会員 5,000 円

入会は事前に当会ホームページより申し込みをお願いいたします

Web 入会 → <http://jsgn.umin.jp/04annai/04-02nyukai/04-annai.html>

◎ホームページより申込み(推奨)専用フォーム: <https://goo.gl/forms/eZ4UYFXtfMQyl2OI2>

メールで申込み mail: meeting_nerve@googlegroups.com

下記必要事項を明記し上記メールまでお送りください * 下記を本文にコピーされると簡単です

(1) 氏名(ふりがな付): (2) 所属施設名: (3) 所属都道府県: (4) 本研究会会員の有無: [会員][非会員]

(5) 連絡先メールアドレス: (6) 懇親会参加の有無: [参加][不参加]

お問い合わせ先: 日本神経生理検査研究会事務局 瀬川義朗 meeting_nerve@googlegroups.com

全国研修会実行委員長: 八木和広(九州支部支部長 潤和会記念病院)

主催 : 日本神経生理検査研究会

履修点数 : 日本神経生理学会認定医・認定技術師 認定更新点数 5点

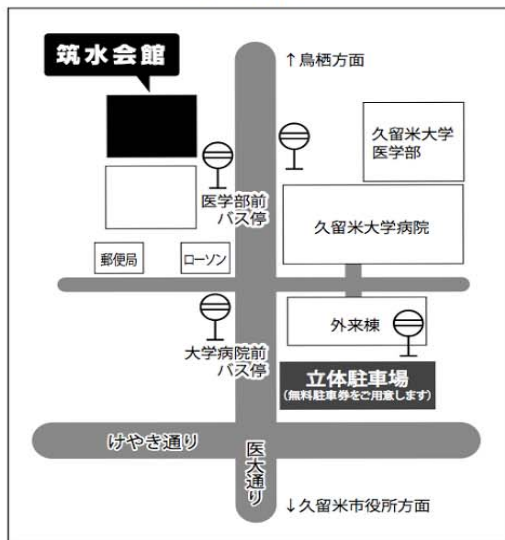
日本臨床衛生検査技師会 履修点数 専門教科 10 点(自己申告)



会場までの交通のご案内



会場周辺



■アクセス案内

- 西鉄電車をご利用の場合
西鉄久留米駅下車
 - ・西鉄バス系統番号3・6・8・9・24・52
(大学病院、高専方面行にて
大学病院又は医学部前下車)
 - <所要時間>西鉄久留米駅から約17分
- JRをご利用の場合
JR久留米駅下車
 - ・西鉄バス系統番号8
(大学病院、高専方面行にて
大学病院又は医学部前下車)
 - <所要時間>JR久留米駅から約7分

平成 28 年 10 月 吉日

天草地区

臨床検査技師会会員 各位

熊本県臨床検査技師会

天草地区理事 片山卓也

岩崎晃史

公印略

天草地区研修会(血液部門)のご案内

謹啓

秋冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、平成 28 年度天草地区研修会血液部門のご案内を申し上げます。

今回の研修会では、新入社員及び夜間当直者の皆様が血液凝固検査において遭遇する可能性のある検査異常値とその対応方法を中心に、基礎知識を含めできるだけわかりやすく解説をしていただきます。主な内容は①凝固・線溶検査で知っておきたい基礎知識、②検査異常値（パニック値等）、③直接経口抗凝固薬（DOAC）の基礎知識、④採血・採血管の取扱いと検査値への影響です。

ご多忙中とは存じますが、お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

日時：平成 28 年 11 月 11 日（金） 18 時 30 分～

場所：天草地域医療センター ヒポクラート

講演：「新入職員と夜間当直者のための血液凝固検査の知っておきたい基礎知識」
～遭遇する可能性のある検査異常値とその対応方法まで～

講師：須長 宏行先生

（積水メディカル株式会社 カスタマーサポートセンター 学術グループ）

ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください

天草地域医療センター 酒井

連絡先 Tel:0969-24-4111

Mail:(labo@amed.jp)

平成 28 年度 日臨技九州支部一般検査研修会（日臨技認定更新指定研修会）

臨床一般部門 九州卒後教育セミナー

主催：日本臨床衛生検査技師会九州支部

担当： 鹿児島県臨床衛生検査技師会



【テーマ】『原点回帰～一般検査の基礎から応用まで～』

【期 日】平成 29 年 1 月 28 日(土)12 時 30 分 ～ 1 月 29 日(日)12 時 30 分

【会 場】鹿児島大学医学部基礎講義実習棟

鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1 TEL 099-283-9017(舞木)

【募集人数】80 名

【受講料】会員:7,000 円 非会員:10,000 円 情報交換会(任意):4,000 円

※情報交換会参加の方は、受講料に情報交換会費を含めて入金下さい。

【募集期間】平成 28 年 11 月 1 日 ～ 平成 28 年 12 月 30 日

※定員になり次第締め切らせていただきます。

【申込方法】日臨技ホームページ、研修会事前登録よりお申し込みください。

非会員の方はメールによる申込みとなります。下記メールアドレスにご連絡ください。申込用紙をお送りします。

※宿泊の手配は各自でお願いします。

【問合せ】公益財団法人昭和会 今給黎総合病院 中央検査部 西田智佳

TEL:099-226-2211(内線 2125) Mail:kensa@imakiire.or.jp

研修会プログラム

1日目【1月28日(土)】

※昼食の用意はありませんので、各自でお願いします。

- 12:00～12:30 受付
- 12:30～12:45 開講式, オリエンテーション
- 12:45～13:05 フォトテスト(25問)
- 13:05～14:05 講演①「CKDの診かた」
講師：鹿児島市立病院 腎臓内科 野崎剛 先生
- 14:05～14:10 質疑応答
- 14:10～15:00 講演②「体腔液検査～実際の症例と形態学～」
講師：済生会熊本病院 松岡拓也 技師
- 15:00～15:05 質疑応答
- 15:05～15:20 休憩
- 15:20～16:10 講演③「糖尿病における尿定性検査の力量の見直し」
講師：上ノ町・加治屋クリニック 金竹茂純 技師
- 16:10～16:15 質疑応答
- 16:15～17:15 講演④「フォトサーベイ解説(尿沈渣)」
講師：広島赤十字・原爆病院 山下美香 技師
- 17:15～17:20 質疑応答
- 17:20～17:30 オリエンテーション
- 19:30～ 情報交換会

2日目【1月29日(日)】

- 09:00～09:10 オリエンテーション
- 09:10～10:15 髄液検査・寄生虫卵検査実習
- 10:15～10:30 休憩
- 10:30～12:10 鏡検実習「鑑別が必要な成分を並べて鏡検・指導」
- 12:10～ 閉講式・終了証書授与

【参加登録方法】

- ① 日臨技ホームページ (<http://www.jamt.or.jp>) の会員専用ページに入り、会員番号とパスワードを入力してログインする。



- ② 会員メニュー — 参加申請 — 事前参加申込より、「平成 28 年度 日臨技九州支部臨床一般部門 研修会 九州卒後教育セミナー」を選択し、事前参加申請をクリックする。



- ③ 必要事項を入力し、保存して閉じる。【登録完了】

The screenshot shows a registration form. It includes fields for 'メールアドレスの確認' (Email Confirmation) with a '必須' (Required) label, '会員情報への登録' (Registration to Member Information) with a checkbox and text '上記メールアドレスを会員情報に上書き登録する。(現在の登録:21.kiosk@gmail.com)', and '備考' (Remarks). Below is the '郵送物送付先' (Mailing Address) section with fields for '郵便番号' (Postal Code) with a '必須' label, '住所' (Address) with a '必須' label, and a dropdown for '都道府県' (Prefecture). There are buttons for '住所抽出' (Address Extraction), '施設住所からコピー' (Copy from Facility Address), and '自宅住所からコピー' (Copy from Home Address). At the bottom right, a button labeled '入力内容を保存して閉じる' (Save and Close) is circled in red, along with a '画面を閉じる' (Close Screen) button.

- ④ 登録したメールアドレスに登録受付完了のメールが届きます。

メールに記載された口座へ入金して下さい。

※情報交換会参加の方は、受講料に情報交換会費を含めて入金下さい。

【会場案内】



《桜ヶ丘キャンパス:鹿児島大学病院》
鹿児島大学病院



〒890-8520
鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35-1
TEL 099-275-5111

《鹿児島中央駅より》

～JR を利用される方～

JR 指宿枕崎線「宇宿駅」下車(約 10 分)後, 病院まで約 1.2Km(坂道, 徒歩 20 分)
※「宇宿小学校前バス停」から, 鹿児島市営バスのシャトル便があります。(注)

～市電(路面電車)を利用される方～

鹿児島市電 郡元行〔赤〕「郡元電停」にて谷山行〔青〕に乗り換え「脇田電停」下車(約 25 分)後,
病院まで約 1.3Km(坂道, 徒歩 20 分)
※「脇田電停前バス停」から, 鹿児島市営バスのシャトル便があります。(注)

(注):18 番線 大学病院線(シャトル便) 桜ヶ丘団地行き「大学病院前」下車.

	28 日(土)	29 日(日)
脇田電停前バス停より(約 5 分)	11:48	8:22 8:42
宇宿小学校前バス停より(約 3 分)	11:50	8:24 8:44

バスの本数が少ないためタクシーの乗り合わせ等もご利用ください。

～バスを利用される方～

14 番のりば 鹿児島市営バス 18 番線 大学病院線(市役所前) 桜ヶ丘方面
28 日(土) 鹿児島中央駅発 11:42 ⇒ 大学病院前着 12:11
29 日(日) ありません

～高速道路を利用される方～

九州自動車道を下り「山田 IC」で降りて、桜ヶ丘団地に向かってください。

【鹿児島大学病院敷地内 案内】



～駐車場ご利用の方へ～

駐車場ゲートは「Bゲート」より入り、近くの駐車スペースに駐車してください。
なお、駐車券は会場までお持ちください(無料処理いたします)。

～バス又は徒歩で駅よりお越しの方へ～

大学病院建物の外を歩いて、医学部基礎講義実習棟までお越しください。

日臨技医療政策企画 認知症領域での検査技師実践啓発 講習会

生涯教育研修制度 : 基礎教科 30 点

テーマ	認知症領域での臨床検査技師の活躍をめざして
目的	2025 年には認知症患者は 800 万人に達すると言われ、政府はその対策に積極的な関与をしているところである。日臨技も認知症への取り組みは国家的なプロジェクトと位置づけ、認知症領域検査技師制度の創設など積極的な取り組み姿勢を打ち出している。 本講習は、臨床検査技師が認知症領域への参画推進を全国的な活動へつなげていく契機と位置付けている。参画における課題を提示し、対策・解決法を紹介したうえで、各都道府県に合った方法に昇華させて持ち帰り、展開することを目的としている。
ご案内	認定認知症領域検査技師制度としての単位付与対象研修会ではありません。
会期	平成 29 年 1 月 15 日 (日) 9 時 30 分 ～ 16 時 30 分
会場	日本臨床検査技師会館 3 階第一会議室 〒143-0016 東京都大田区大森北 4 丁目 10 番 7 号
内容	<p style="text-align: right;">内容・講師等について変更となる場合があります (敬称略)</p> <p>9 : 30～9 : 50 受付</p> <p>09 : 50～10 : 00 開講挨拶</p> <p>10 : 00～11 : 30 認知症の理解 ～基礎そして医療政策からみる認知症～ 日本認知症予防学会 理事長 浦上克哉</p> <p>11 : 40～12 : 10 日臨技認知症対応力向上モデル県として選定された経験をもとに ～愛媛県・長野県の取り組み～ 愛媛県臨床検査技師会 原 正樹 長野県臨床検査技師会 宮原祥子</p> <p>12 : 10～13 : 10 昼休み</p> <p>13 : 10～14 : 10 認知症と臨床検査技師の関わり 鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座 助教 河月 稔</p> <p>14 : 10～14 : 30 認知症領域に関する法的課題と日臨技の政策的対応 ～現状と今後の方向性～ 日臨技 執行理事 深澤恵治</p> <p>14 : 40～16 : 20 グループディスカッション ～病棟・在宅・災害時における認知症領域への取り組みと課題～ 日臨技 執行理事 深澤恵治</p> <p>16 : 20～16 : 30 閉講式</p>
募集人員	65 名
募集対象	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員
受講料	5,000 円
申込締切	平成 29 年 1 月 3 日 (火)
申込要領	*WEB からの事前受付 会員専用ページ ⇒ 生涯教育 ⇒ 行事検索 ⇒ 日臨技または支部 講習会を選択 ⇒ 事前登録
申込先	〒143-0016 東京都大田区大森北 4 丁目 10 番 7 号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局 電話 03-5767-5541
宿泊	各自で手配してください。 ※センター試験と日程が重なっております。宿泊の確保を早めをお願いいたします。
主催	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

熊臨技「生涯教育講座研修過程」プログラム

平成28年12月～平成29年2月

熊臨技生涯教育委員会

月日	場所	主題	内容	区分	点数
1月未定	熊本市	臨床生理部門研修会	超音波認定士試験対策②	専門	20
1月15日	熊本市	臨床一般部門研修会	熊本県尿沈渣研修会 ～復興支援 がんばれ熊本！～ ①講演 ②クリッカーを使用した参加型講義	専門	20
1月24日	熊本市	臨床血液部門研修会	症例検討会 ①症例1 ②症例2 ③症例3	専門	20
1月26日	熊本市	病理細胞部門研修会	プロセッシングのメカニズム	専門	20
2月16日	熊本市	生物化学分析部門研修会	気になる検査データの見方シリーズ⑩ ～こんな検査データがでたらどう考える？～	専門	20

- * 上記プログラムの内容やカリキュラム名・区分・点数は変更される場合がありますので
ご了承下さい。
- * 各研修会は会員の技師会費で運営されています。県技師会としては非会員の受講料を
一律3000円といたします。